

ソーラー電力と通常電力を効率的に使う
省エネ対策に貢献する電源自動切替装置が登場



ソーラー発電といえば電力会社への売電が主なものだが各電力会社はむしろ早期の原発再稼働を目指しているのが現状である。一方家庭用としては、ソーラー電力を一旦蓄電池に貯蔵し市販電力の停電時、地震などの災害発生時の非常電源として利用している。このような中でソーラー発電を自前の電力として自己発電し電気代を気にせずフルに消費できる分野はまだ未開の状態にあるが、今後大きく発展していくだろう。今回の「ハイブリッドソーラーパワー」は、世界で初めて開発された画期的商品だ。ソーラー電源の電力は上下するためインバータとフライホイールによって安定化させ、電力が低下した時は自動的に市販電源に、また逆にソー

ラー電源の電力が回復した時は自動的にソーラー電源に切り替え、常に安定した電力を供給できる。ソーラー電力と市販電力を予め2系統別々に接続しておいて、昼間はソーラー電力のみを使い、夜間は市販電力を使って1日24時間連続的に電気を使用できる。特に昼間の消費電力が夜間より大きい事務所、ホテル、小規模工場、コンビニ店舗などの冷凍機、エアコン、事務機械や家庭のエアコン、暖房器具など消費電力が極めて大きい場合に省エネ効果が顕著に現れる。売電用としてソーラーに投資した費用を回収するのに10年~20年かかることを考えると本製品は設備費用としてもごく小さく、数年で回収できる。 (ライター/斎藤雄)

日本フライホイール 株式会社

にっぽんフライホイール

☎ 052-414-7242

✉ nihonfi@ninus.ocn.ne.jp

📍 愛知県名古屋市中村区名駅3-11-13

🕒 10:00~16:00 📅 土・日曜日・祝日

🚶 JR名古屋駅より徒歩約8分

<http://www.nipponflywheel.jp/solar/>

〈東京連絡事務所〉

☎ 0424-89-2037

✉ s.iwanami@do12.dant2.jp

〈製造〉株式会社 伸和電機製作所

☎ 048-441-6325

✉ shinwadenki@nifty.com

📍 埼玉県戸田市上戸田1-10-7